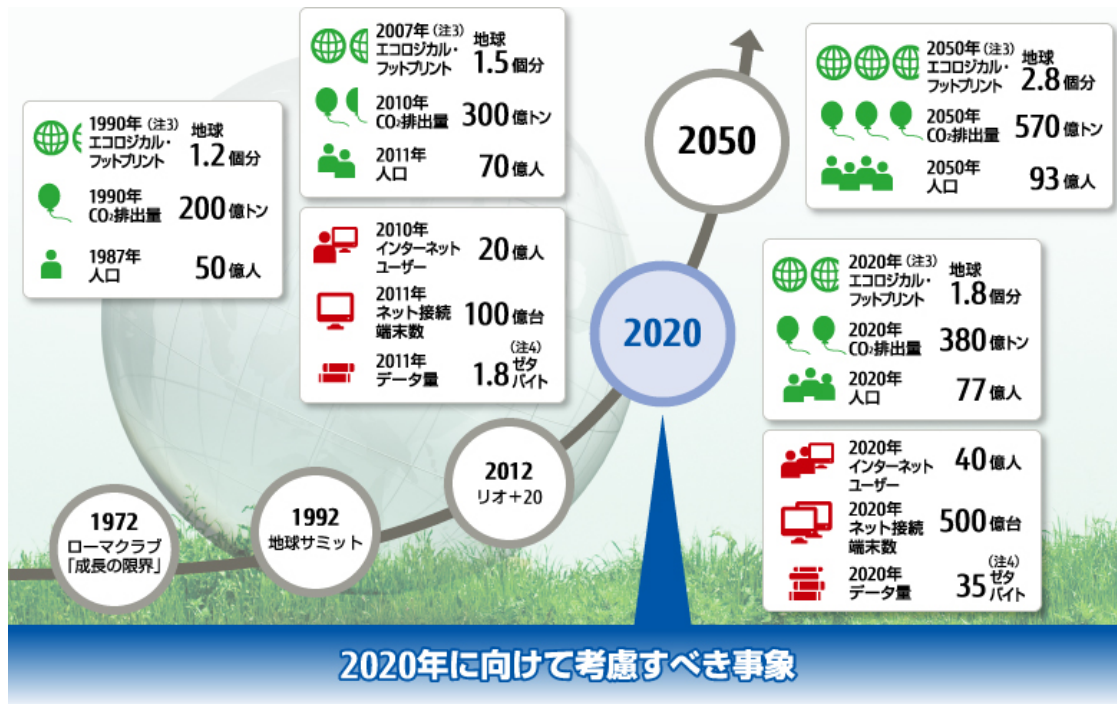


2020年

地球と社会の未来にICT^(注1)はどのように貢献できるのでしょうか



ローマクラブが「成長の限界」^(注2)と題する報告書で人口増加や環境汚染に警鐘を鳴らして40年。リオデジャネイロで「地球サミット」が環境と持続可能な開発をテーマに開催されてから20年。リーマン・ショックや気候変動への懸念の高まりなど、私たちは利益や成長の極大化を目指す時代から、新しいパラダイムを模索すべき岐路に立っています。



複合化する課題

2020年に人口が77億人に増加する人類は、食糧やエネルギーの確保と、温室効果ガス排出の削減を両立できるのでしょうか？ 途上国の飢餓や貧困、先進国の高齢化などの課題の解決に、ICTは貢献できるのでしょうか？

フラット化し過密化した地球では、様々な課題が連鎖しています。例えば人口増加は、気候変動や貧困・飢餓を深刻化させますが、その抑制のためには初等教育や衛生環境の改善、乳幼児死亡率の低減など、様々な課題を一体的に解決する必要があります。2020年に世界人口は77億人に増加しますが、気温上昇を2℃に抑えるためにはそれまでにCO₂排出のピークアウトを達成しなければなりません（出所：UNEP）。一方、先進国では、老年人口の増加など人口動態に急激な変化が見られ、新たな社会問題が生じています。

超緊密な世界

40億人に倍増するインターネットユーザーは、今よりも大きな機会を得られているのでしょうか？ ICTを活用することで、誰もが格差なく可能性を追求する社会が実現しているのでしょうか？

グローバル化とICT革命により、地球全体が超緊密につながる（ハイパーコネクテッド）時代を迎えました。2020年には新興国（BRICs、メキシコ、インドネシア、トルコ）の経済規模が先進国（G7）を追い抜くと予測され（出所：PwC）、新興国に牽引され世界経済全体は成長しますが、先進国では中間／若年雇用が流出し格差が拡大するなど、新たな経済連環が生じていま

す。また、携帯電話やSNS等は、情報発信力を高め人々のつながりや絆を深めます。ICTによるエンパワメントは個人を解放する一方で、デモや暴動等を頻発させるなど、世界は新たなガバナンスに直面しています。

激変するサイバー社会

ネットに接続する機器が500億台に激増する中、ICTインフラは安定運用されているでしょうか？サイバー攻撃の脅威の前に、ICTは安心・安全な暮らしを支え続けていられるでしょうか？

世界のインターネットユーザー数は、2020年には40億人を突破（出所：BCGデータより推計）、ネット接続機器は500億台（出所：Cisco, Ericsson）に達すると予測されるなど、サイバー社会は爆発的に拡大を続けます。ICTは人々に生産性向上や雇用創出をはじめ様々な機会をもたらす一方で、恩恵を受けられない人々との格差を拡大させます。世界のサイバー攻撃による被害額は年間30兆円に達し、負の側面も拡大しています。一人でも多くの人々がICTの恩恵を受けるためには、サイバー社会の安心・安全を維持する不断の努力が必要です。

（注1）ICT：
情報通信技術

（注2）ローマクラブの「成長の限界」：
マサチューセッツ工科大学のデニス・メドゥズ博士らによるコンピュータ・シミュレーションを用いた研究報告書。人口増加と工業化が継続することで、100年以内に人類の成長が限界に達すると警鐘を鳴らした。

（注3）エコロジカル・フットプリント：
私たちの生活がどれだけ地球環境に負荷を与えているかを表した指数。ここでは世界中の人々が先進国並みの生活水準を維持することを前提とし、地球の個数として表している。「WWF 生きている地球レポート 2012年版」を基にした、当社推計値。

（注4）ゼタバイト：
情報量の単位。10の21乗バイト（1兆ギガバイト）。

富士通グループは企業活動を通じて 地球と社会の持続可能な発展に貢献します



「世界の一人でも多くの人々に、ICTを通じて機会と安心をもたらすこと」。それが富士通グループの社会的責任です。富士通グループは、ICTの本質は「人類の持続可能な進歩を実現すること」だと考えます。富士通グループの特色は、「世界最先端かつ使いやすいテクノロジーを地球と社会のサステナビリティに結びつける力」にあります。

Human Centric Intelligent Society - 人が安心して暮らせる豊かな社会の実現へ

2020年に向けて、ICTの3つの力で社会の変革に挑戦していきます

CSR基本方針の重要課題1・2「[企業活動を通じた社会的課題の解決](#)」について、[社外有識者との対話](#)などを踏まえ、2020年に向け注力する分野を策定しました。

1 | 未来を切り拓く力

2 | 全ての人にチャンスをもたらす力

3 | 安心・安全な暮らしを支える力

1 未来を切り拓く力

コンピューティングにより世界の難問・社会的課題を解決

世界最先端のコンピューティングにより、気候変動、資源不足、防災・減災など、人類の難問をシミュレートし、その解決に貢献します。また、都市、食、医療、教育などの様々な課題について、皆様と手を携え、ICTを活用したソリューションを創造します。

- 一歩でも未来に近づく、世界トップのテクノロジー・リーダーシップの発揮
- 課題解決型ソリューション（食・医療・教育など）の提供拡大
- 環境ビジョンの達成～低炭素で豊かな社会～

2 全ての人にチャンスをもたらす力

使いやすい端末・インターフェース、途上国へのICT導入を促進する仕組みづくり

世界の一人でも多くの人々が、ICTの活用により自己の可能性を追求できるよう、サイバー社会の扉を開く、わかりやすく使いやすいインターフェースや、開発途上国のICTの導入を支えるシステム・仕組みを提供します。

- 40億人のネットユーザーを見据えた端末・機器の開発
- グローバルな機会提供型ビジネスの実践
- 開発途上国向けフィールド調査、パートナーシップの展開

3 安心・安全な暮らしを支える力

ICT社会インフラの安定稼働と、サイバーセキュリティ

経済・社会活動を支えるインフラであるICTシステムを安定的に運用することで、皆様の安全な暮らしを守ります。また、急拡大するサイバー攻撃などのセキュリティ問題に対処するため、ICTソリューションの提供や関係機関との連携を強化します。

- あらゆるものがネット接続する時代を見据えた、価値創造基盤の構築支援
- 世界トップクラスのICTシステムの安定稼働を実現
- サイバーセキュリティ・ソリューションの展開強化